

受講手続き等のご案内

受講時間

理論9時間、実技27時間、演習15時間、計51時間以上
現場実習：スタッフ参加2回以上、事業参加1回以上（各3時間以上）

※大阪府で未履修の単元を他府県で受講することも可能です。（別途費用がかかります）

※最長2年間の有効期間があります。

▼以下の価格については全て税込みで表示しています

受講料 ※途中キャンセル・欠席の場合、ご返金には対応できません。

- ① 一般 一括支払い……………20,000円（各回2,500円）
会員 一括支払い……………15,000円（各回2,000円）

※友の会に入会されると（年会費2,000円）、会員価格（15,000円）で受講できます。
なお、友の会会員には、情報誌の送付、イベントへの割引参加などの特典があります。

※1単元ごとの受講も可能です。（1,500円）

※事業参加（実習）の参加費は別途必要です。

- ② 養成テキスト・補助教材…2,200円

資格申請料（資格申請する方）

受験料……………1,100円

登録申請料……………17,600円

更新料……………12,980円 [2年毎]

※早期更新手続きをご利用の場合12,100円

資格取得の要件

資格申請時に満18歳以上であること



会場

大阪府立体育会館 他

大阪府立体育会館最寄駅：大阪メトロ「なんば」、南海「なんば」、近鉄・阪神「大阪難波」、JR「難波」

※都合により変更する場合があります。

申込み方法

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX・メール・郵便にてご送付ください。

※当協会のHPからダウンロードできます。

ご希望の方にはお送りいたしますので、ご連絡ください。

（申し込み後、受付ができない場合や変更がある場合のみ、ご連絡いたします。）

●お問合せ・資料請求・申込●



公益財団法人 大阪府レクリエーション協会

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目4番36号 大阪府立体育会館内

TEL.06-6634-1702 FAX.06-6634-1703

✉E-mail sank@ora.ecnet.jp URL <https://furec.sakura.ne.jp>

第163期レクリエーション学苑

レクリエーション・インストラクター養成講座

元気づくりの支援者

受講生募集

レクリエーション資格を取得して活躍しませんか!?

ファミリーに、子どもに、高齢の方に、
障がいのある方に、自分自身の心の元気づくりのために、
レクリエーションリーダーの活躍の場が
あそこにもここにも！



レクリエーションは「元気」「楽しい」「笑顔」をつくります！

様々な対象者や領域において、楽しさをおして心を元気にする「レクリエーション支援」のスキルが身につきます。対象者の体力や知力、興味などに応じて「レクリエーション活動」を効果的に活用し、「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」といったふれあいの中で人と人をつなぐ方法を学びます。



こんな方におすすめ!!

- スポーツ指導者 ●保育士、幼稚園教諭 ●小中高等学校教諭 ●介護福祉士、社会福祉士 ●ボランティア
- 職場等でレクリエーションを担当する方 ●地域活動に関わる方（介護予防、子育て支援、子ども会活動、子どもの居場所づくり）等



公益財団法人 大阪府レクリエーション協会

TEL.06-6634-1702 E-mail sank@ora.ecnet.jp

URL <https://furec.sakura.ne.jp>



HPはこちら



当協会はtotoの助成金を受けて本事業を実施しています

開催日				
受付：開始30分前～		オリエンテーション：開始10分前～		
回	日付/会場	時 間	内 容	履修科目
1	8/3(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	10：00～10：30	開講式・オリエンテーション	
		10：40～12：10	レクリエーションって何ですか	1
		13：00～14：30	アイスブレーキングで楽しく	4-Ⅱ-1
		14：40～16：10	アイスブレーキングで良好な集団づくり	4-Ⅱ-2
2	8/31(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～11：00	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 1	4-Ⅰ-1
		11：10～12：40	信頼関係づくりの理論	3-Ⅰ
		13：30～15：00	モデル・プログラムの習得 1	5-Ⅰ-1
		15：10～16：40	プログラムの立案Ⅰ（立案の基礎を学ぶ）	6-Ⅱ-1
3	9/27(土) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～11：00	楽しさを通した心の元気づくりと対象者の心の元気	2-Ⅰ
		11：10～12：40	ウォークラリー	5-Ⅱ-1
		13：30～15：00	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 2	4-Ⅰ-2
		15：10～16：40	良好な集団づくりの理論	3-Ⅱ
4	10/19(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～11：00	子ども向けの活動の習得 1	5-Ⅱ-2
		11：10～12：40	子ども向けの活動の習得 2	5-Ⅱ-3
		13：30～15：00	楽しむ力を高める目的設定の方法	4-Ⅲ-1
		15：10～16：40	楽しむ力を高めるためのアレンジの方法	4-Ⅲ-2
5	11/8(土) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～11：00	モデル・プログラムの習得 2	5-Ⅰ-2
		11：10～12：40	対象者の相互作用（CSS プロセス）	4-Ⅲ-3
		13：30～15：00	自主的・主体的に楽しむ力を高める理論	3-Ⅲ
		15：10～16：40	自主的・主体的に楽しむ力を高める展開方法	4-Ⅲ-4
6	12/7(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～11：00	高齢者向けの活動の習得 1	5-Ⅱ-4
		11：10～12：40	高齢者向けの活動の習得 2	5-Ⅱ-5
		13：30～15：00	安全への配慮と工夫	6-Ⅰ
7	12/21(日) 大阪府立体育会館 多目的ホールABCD	9：30～11：00	ニュースポーツ体験 1	5-Ⅱ-6
		11：10～12：40	ニュースポーツ体験 2	5-Ⅱ-7
		13：30～15：00	プログラムの立案Ⅱ（支援実施 123 に向けて）	6-Ⅱ-2
8	1/24(土) 社会福祉法人 キリスト教 ミード社会館	9：00～15：00 （昼食・移動時間を含む）	レクリエーション支援の実施 1	6-Ⅲ-1
			レクリエーション支援の実施 2	6-Ⅲ-2
			レクリエーション支援の実施 3	6-Ⅲ-3
9	2/11(水)祝 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～11：00	対象者の心の元気づくりの課題、地域のきずな	2-Ⅱ
		11：10～12：40	自然体験活動	5-Ⅱ-8
		13：30～15：00	プログラムの立案Ⅲ（支援実施 456 に向けて）	6-Ⅱ-3
10	2/28(土) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9：30～10：15	（筆記試験）	
		10：30～12：00	レクリエーション支援の実施 4	6-Ⅲ-4
		12：50～14：20	レクリエーション支援の実施 5	6-Ⅲ-5
		14：30～16：00	レクリエーション支援の実施 6（手づくりの閉講式）	6-Ⅲ-6
		16：10～17：00	まとめ 今後に向けて	

※会場・内容を変更する場合があります

理論 9時間	実技 27時間	演習 15時間	実習 9時間
--------	---------	---------	--------

会場



大阪府立体育会館

〒556-0011
大阪市浪速区難波中3丁目4-36

・大阪メトロ各線
「なんば駅」5番出口から350m
・南海「なんば駅」南出口から250m
・近鉄難波線・阪神なんば線
「大阪難波駅」から600m
・JR「難波駅」から800m



toto助成金を受けて、なかなかお呼びできない講師をお招きします！

特別外部講師

8/31(日)

信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 1
信頼関係づくりの理論

日本福祉大学 社会福祉総合研修センター コーディネーター 荒深 裕規氏

9/27(土)

信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 2
良好な集団づくりの理論

アクティブライフ研究所所長
(一社)東京都レクリエーション協会 公認講師 高尾 都茂子氏

10/19(日)

子ども向けの活動の習得1.2

特定非営利活動法人 福岡県レクリエーション協会 常務理事
久留米市子ども会連合会 事務局長 高宮 隆二氏

12/7(日)

高齢者向けの活動の習得1.2

長野県レクリエーション協会 副会長、松本大学 名誉教授 犬飼 巳紀子氏

●受講された方々の声●



私は児童福祉のデイサービスに勤務しております。レクリエーション学苑を受講する前までは、仕事の関係でレクリエーションを活用したことはあるものの、現場での経験だけで行ってきました。今回学苑に参加して、知識や技術を学ぶだけでなく、学苑生同士とのふれあい、対象者への関わり方を実際に行うことで、自分自身も元気をもらい、自信がついたと思います。これまでは、障がいのある児童を対象にして、レクリエーション支援を行ってききましたが、様々な人にレクリエーションを通して、楽しさと元気を提供しつつ、「やって良かった！」と心に残るように活動を進めていきたいです。



受講のきっかけは、老人ホームでの「レクリエーション」をお手伝いする機会がありました。皆さんに喜んでいただけたのが自信がなかったため、スキルを身につけたいと思ったからです。受講のたびに楽しく毎回新しい気づきや小さい大きな達成感、皆さんとの交流など、まさに自分自身の「心」が元気になる「こと」を実感できました。それが1番の収穫だったと感じています。スキルについてはまだまだ学びたい部分ばかりですが、これからは、レクリエーションの活動に参加したり、また全く未定ですが、何かしら地域の活動などで心を元気にし合える活動に関わっていただけたらと思います。現在お手伝いさせていただいているホームでの活動も、自信を持って自分自身も楽しみながら続けていきたいと思っています。

およそ1年間お世話になり、ありがとうございました。デイサービスで、「レクリエーション」を担当する時、利用者さんが楽しそうに参加してくださると、ワクワクして嬉しくなります。その日のメンバーにより、ADLや興味のあることに違いがあるので、レクリエーションの内容を考えるのが難しいですが、楽しみでもあります。今後は学んだ事を活かして、利用者さんが「楽しい」と感じていただけて、家で体験したレクリエーションの話をできるような、「楽しいレクリエーション」の打率をアップしていきたいです。

